

## I 飛島村の教育指針

### ～郷土に誇りをもち、確かな未来を拓く教育～

本村は、第4次飛島村総合計画の将来像である「小さくてもキラリと光る村 とびしま」の実現を図るために、住民一人一人が周囲を思いやる「心」、地域に内在する「活力」、郷土に対する「誇り」を織り込み、「飛島らしさ」を萌芽させ、醸成していくことが大切であると考えている。

そのためには、「村民憲章」を行動指針として、自分たちが住む村を大切にし、住みやすい村となるよう共に考え、話し合い、実行していく人づくりが肝要である。

そこで、本村の教育指針を「郷土に誇りをもち、確かな未来を拓く教育」とする。

## II 施策の基本指針

第4次飛島村総合計画及び、教育大綱に基づき、以下の教育施策を推進する。

### 1 学校教育・青少年健全育成

施設一体型小中一貫教育校の特長を最大限活用するとともに、地域住民や企業の協力を得ながら「未来を切り拓く力の育成」「確かな学力の定着」「豊かな心の醸成」「かかわる力の育成」「健やかな体づくり」を培い、将来の飛島村の担い手となる人づくりを進める。

#### (1) 小中一貫教育の充実

9年間を見通した教育課程の工夫、小中学校の授業における指導方法の共有、教職員間の連携を行うことで、子どもたちの健やかな9年間の連続した学びを確保する。

#### (2) 地域と連携した学校教育の推進

子どもたちが積極的に地域の行事へ参加し、地域住民や臨海部の企業等、様々な大人とふれ合う機会を増やすことで、未来を切り拓く力を育成する。

#### (3) 小中学生の心身の健康づくり

校外活動及び情操教育、特別支援教育等を充実させるとともに、いじめ防止・不登校対策を的確に実施することで、子どもたちの心身の健全な育成を目指す。

#### (4) 就学支援の充実

就学支援の拡充により、全ての子どもたちが平等に教育機会を享受できる村づくりを目指す。

#### (5) 学習環境の充実

小中一貫教育校の施設維持管理及び施設整備を適正に実施することで、安全かつ快適な学習活動を実現する。

#### (6) 青少年健全育成の推進

青少年教育に関する啓発事業や平和意識の高揚を図ることにより、将来の飛島村を担う心豊かな青少年を育成する。

### 2 生涯学習・スポーツ・文化

住民の文化活動やスポーツ活動を支える社会教育団体の自立した運営・経営を促すとともに、生きがいや豊かな心を育む活動の充実を図る。また、図書館において、貸出サービ

スの充実はもとより、住民の課題解決等、時代に求められる機能の向上を図る。

(1) 生涯学習の推進

様々な人材育成・生涯学習活動を通じて、住民の生きがいと豊かな心を育む。

(2) 生涯スポーツの推進

スポーツ活動ができる多様な機会をつくることで、多くの人々が生涯を通じてスポーツに親しみ、地域住民が互いに交流できる環境づくりを目指す。

(3) 地域固有の文化の伝承と保護

文化財・郷土資料を適切に維持管理するとともに、伝統芸能の担い手育成と保存会の存続を目指し、飛島村の昔ながらの生活を伝承していくことで住民の郷土愛を醸成する。

(4) 文化施設・体育施設の管理運営

中央公民館・総合体育館・運動広場等の施設の安全性を確保し、適切な管理運営を行うことで、施設の利用環境の向上を目指す。

(5) 社会教育・社会体育団体の活性化

社会教育・社会体育の振興を図るために活動団体に助成することで、運営面や資金面で自立した運営を目指す。

(6) 図書貸出機能の強化

住民のニーズに合わせた蔵書の充実や貸出方法の改善により、住民の読書を推進する。

(7) 図書館利用者サービスの充実

レファレンスサービスの充実や情報発信、子どもたちが本に親しむ機会づくり等により、住民の課題解決能力や豊かな心を育む、地域に貢献し親しまれる図書館を目指す。

### 3 国際理解

(1) 国際交流の推進

多文化への理解を深めることにより、国際的視野を持ち、グローバルな視点から郷土を考えられる人づくりを進める。

**飛島村民憲章**

村民憲章は、村民の皆さんが相互に信頼関係を培っていくための「共通の心構え、合言葉」です。

本村では、村民憲章を推進することによって、村民相互がかたく信頼関係で結ばれる村づくりを目指します。

- 一 心とことばの通いあう、楽しい家庭をつくりましょう。
- 一 祖先をしのび、感謝の気持ちで働きましょう。
- 一 進んできまりを守り、明るい社会づくりに励みましょう。
- 一 ものを大切にし、思いやりの心で毎日をすごしましょう。
- 一 心身をきたえ、豊かで活気のある村をつくりましょう。

(昭和 58 年 3 月制定)

### Ⅲ 教育に関する事務の点検評価について

法の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、村民への説明責任を果たすため、外部の学識経験者の知見を活用して「教育委員会の点検及び評価」を実施し、報告書にまとめた。

#### IV 教育委員会の取り組みについて

##### 1 教育委員会会議の開催状況

平成 30 年度は毎月の定例会議を 12 回開催した。

回	日付	会議名	回	日付	会議名
1	4/24 (火)	教育委員会 (4月定例)	7	10/18 (木)	教育委員会 (10月定例)
2	5/21 (月)	教育委員会 (5月定例)	8	11/15 (木)	教育委員会 (11月定例)
3	6/21 (木)	教育委員会 (6月定例)	9	12/19 (水)	教育委員会 (12月定例)
4	7/23 (月)	教育委員会 (7月定例)	10	1/24 (木)	教育委員会 (1月定例)
5	8/27 (月)	教育委員会 (8月定例)	11	2/26 (火)	教育委員会 (2月定例)
6	9/21 (金)	教育委員会 (9月定例)	12	3/28 (木)	教育委員会 (3月定例)

学期末の教育委員会開催後、教育懇談会 (7/23・12/19・3/28) を行い、小中学校長から学校の様子や取組内容、成果・課題等について報告を受けた。

##### 2 教育委員会会議の審議状況

年間 12 回の定例会では、「準要保護児童生徒の認定について」「教科用図書の採択について」など 9 件の議案が審議された。さらに、新規を含む 30 件の後援依頼が発議され、「飛島村教育委員会における後援等の基準及び手続きに関する要綱」の審査基準に従い十分検討した結果、すべての後援が承認された。

会議	審議状況
4月定例	<b>【議案】</b> なし <b>【協議】</b> ・後援承認について (新規) 1 件 <b>【報告】</b> ・5月の学校行事について ・飛島村立学校評議員の委嘱について    ・静岡県吉田町視察研修について ・文化協会第 19 回春の祭典について    ・チャレンジデーについて ・平成 30 年度温水プール、ふれあい温泉招待券について
5月	<b>【議案】</b> なし <b>【協議】</b> なし <b>【報告】</b> ・6月の学校行事予定について      ・後援承認について 3 件 ・奥田翁碑修復調査に関する報告について ・平成 30 年度飛島村海外派遣事業 (中学生) 引率指導員名簿について
6月定例	<b>【議案】</b> 第 11 号 準要保護児童生徒の認定について <b>【協議】</b> ・後援承認について (新規) 1 件 ・11月5日(日)学園授業日について      ・祖父母ふれあい給食について ・総合社会教育センター及び図書館、温水プールの臨時休館について <b>【報告】</b> ・7月の学校行事予定について      ・後援承認について 4 件 ・総合体育館改修工事について      ・ふれ愛デーについて ・リオビスタ市姉妹都市交流団来村について ・平成 30 年度平和推進事業について    ・平成 30 年度友好都市交流事業について
7月定例	<b>【議案】</b> 第 12 号教科用図書の採択について <b>【協議】</b> なし <b>【報告】</b> ・8月の学校行事予定について      ・後援承認について 2 件 ・夏まつりについて      ・平和推進事業について ・海外派遣事業について      ・友好都市交流事業 (南種子町派遣) について

8月 定例	<p>【議案】なし 【協議】・平成32年度 義務教育学校開校に向けて</p> <p>【報告】・9月の学校行事予定について ・後援承認について 4件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平和推進事業について ・友好都市交流事業(南種子町来村)について</li> <li>・飛島村就学援助事務取扱要綱の一部改正について ・海外派遣事業について</li> <li>・総合体育館改修工事に伴う使用料改定(案)について ・村民体育祭について</li> <li>・温水プール内ウォータースライダーのボルトナット交換について</li> <li>・歌舞伎公演(太刀盗人)の中止について ・台風20号による被害報告について</li> </ul>
9月 定例	<p>【議案】なし 【協議】なし</p> <p>【報告】・10月の学校行事予定について ・後援承認について 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祖父母ふれあい給食について ・ふるさとフェスタについて</li> <li>・飛島村における不登校傾向の生徒に対する学習支援について</li> <li>・飛島村就学援助事務取扱要綱の一部改正について ・村民体育祭について</li> <li>・第13回愛知県市町村対抗駅伝競走大会について</li> </ul>
10月 定例	<p>【議案】なし</p> <p>【指名】・教育長職務代理者の指名について ・議席の指定について</p> <p>【協議】なし</p> <p>【報告】・11月の学校行事予定について ・飛島村教育支援委員の委嘱について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サーカスコンサートチケット販売状況について ・ふるさとフェスタについて</li> <li>・総合体育館工事駐車場の閉鎖等の説明について ・防犯灯設置個所について</li> <li>・村民体育祭のお礼等について ・ sacrament 愛知県人会来村について</li> </ul>
11月 定例	<p>【議案】なし 【協議】なし</p> <p>【報告】・12月の学校行事予定について ・一貫教育研究会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育支援教室「きらり」の通室状況について</li> <li>・全国学力・学習状況調査の結果について ・平成31年飛島村成人式について</li> <li>・海部南部教育委員会研修協議会(研修視察)について</li> <li>・宝くじおしゃべり音楽館公演について ・ホストファミリーの募集について</li> <li>・愛知県市町村対抗駅伝競走大会について ・豊根村雪合戦大会について</li> </ul>
12月 定例	<p>【議案】第13号平成31年度新入学児童生徒の就学について</p> <p>【協議】・義務教育学校開校にむけて</p> <p>【報告】・1月の学校行事予定について ・後援承認について 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育支援教室「きらり」の通室状況について ・成人式について</li> <li>・豊根村友好自治体パスポートについて ・友好都市南種子町交流事業について</li> <li>・愛知県市町村対抗駅伝競走大会結果について</li> <li>・2019年度図書館、温水プールカレンダーについて</li> </ul>
1月 定例	<p>【議案】なし</p> <p>【協議】・飛島村総合教育会議について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合社会教育センター及び図書館・温水プールの臨時休館について</li> </ul> <p>【報告】・2月の学校行事予定について ・後援承認について 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛島村いじめ問題対策連絡協議会について</li> <li>・第4回小中一貫教育小規模校全国サミットin大原について</li> <li>・教育支援教室「きらり」の通室状況について</li> </ul>
2月 定例	<p>【議案】第1号 平成31年度小・中学校教職員の異動について</p> <p>第2号 準要保護児童生徒の認定について</p> <p>第3号 飛島村総合社会教育センターの設置及び管理に関する</p>

	<p>条例施行規則の一部改正について</p> <p>【協議】・平成31年度教育委員会関係予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛島村村立学校設置条例の一部改正について</li> <li>・飛島村総合社会教育センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について</li> </ul> <p>【報告】・3月の学校行事予定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後援承認について 4件</li> <li>・教育支援教室「きらり」通室状況について</li> <li>・奥田翁碑関係について</li> <li>・宝くじおしゃべり音楽館について</li> <li>・年輪のつどいについて</li> <li>・総合体育館大規模改修工事について</li> <li>・豊根村雪合戦について</li> <li>・チャレンジデーについて</li> <li>・旧公民館取り壊しについて</li> </ul>
3月定例	<p>【議案】第4号 教育委員会事務局職員の任免について</p> <p>第5号 平成31年度使用教材の承認について</p> <p>第6号 飛島村立小中一貫教育校飛島学園の学園長任命について</p> <p>【協議】・部活動指導ガイドラインについて</p> <p>【報告】・4月の学校行事予定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後援承認について 7件</li> <li>・飛島村教育支援教室設置要綱の制定について</li> <li>・飛島村就学援助事務取扱要綱の一部改正について</li> <li>・学園校医について</li> <li>・教育支援教室「きらり」の通室状況について</li> <li>・教育委員会生涯教育課関係事業補助金交付要綱の一部改正について</li> <li>・飛島村スポーツ推進委員について</li> <li>・チャレンジデー2019について</li> <li>・平成30年度温水プール、ふれあい温泉招待券について</li> </ul>

### 3 教育委員会の活動状況について

教育委員は、教育委員会への出席の他、学校訪問、村内で開催される各種行事や村外での会議等について参加した。

また、近隣市町の教育委員会との情報交換や相互の交流を図るため、海部南部教育委員会研修協議会を組織し、年2回の研修会に参加した。

月	教育委員会行事・大会等（村内）	その他
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着任辞令交付式</li> <li>・飛島学園入学式</li> <li>・村小中校長会</li> <li>・教育委員会</li> <li>・交通安全推進協議会</li> <li>・戦没者慰霊祭</li> <li>・海部南部交通安全総決起大会</li> <li>・区長会</li> <li>・スポーツ推進委員委嘱式</li> <li>・少年少女体力づくり教室</li> <li>・スポーツ少年団合同開講式</li> <li>・海外派遣事業本部会</li> <li>・海外派遣事業推進委員会</li> <li>・海外派遣事業(中学生) 応募説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地方教育事務協議会</li> <li>・市町村教育長、委員代表会議</li> <li>・県町村教育長協議会研修会</li> <li>・清林館高等学校移転感謝の会</li> <li>・県文連西尾張部連絡協議会</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外派遣事業(中学生) 応募審査会</li> <li>・静岡県榛原郡吉田町視察</li> <li>・海外派遣事業(中学生) 事前研修開講式</li> <li>・文化協会「春の祭典」</li> <li>・チャレンジデー</li> <li>・教育委員会</li> <li>・村小中校長会</li> <li>・平和推進事業派遣選考会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国町村教育長会定期総会</li> <li>・県町村教育長会総会、研修会</li> <li>・県町村教育長連絡協議会</li> <li>・教科用図書採択海部地区協議会</li> <li>・愛知教育大学附属名古屋小学校研究発表会</li> </ul>

6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛島村スポーツ少年団役員指導者の会</li> <li>・平和推進事業広島派遣生徒選考会</li> <li>・愛西市教育委員会訪問</li> <li>・夏まつり打合せ会      ・村民体育祭実行委員会</li> <li>・海外派遣事業(中学生) 事前研修</li> <li>・友好都市派遣事業応募説明会 (南種子町)</li> <li>・教育委員会                      ・村小中校長会</li> <li>・図書館協議会                      ・社会教育委員会</li> <li>・飛島村特別支援連携協議会</li> <li>・文化財保護審議会      ・教育フォーラム</li> <li>・教育委員会に関する点検及び評価意見聴取会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部事務所要請訪問</li> <li>・租税教育推進協議会運営委員会</li> <li>・海部地方教育事務協議会</li> <li>・市町村教育長、委員代表会議</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラオケフェスティバル</li> <li>・静岡県牧之原市教育委員会来訪</li> <li>・明るい青少年を育てる活動推進会議</li> <li>・飛島村防犯協会会議</li> <li>・飛島村交通安全推進協議会</li> <li>・海部南部消防技術発表会</li> <li>・友好都市派遣事業選考会 (南種子町)</li> <li>・海部地区ソフトボール大会</li> <li>・豊根村商工観光課来訪</li> <li>・ふるさとフェスタ実行委員会</li> <li>・広島派遣村長表敬訪問</li> <li>・教育懇談会      ・教育委員会      ・村小中校長会</li> <li>・海外派遣事業(中学生) 事前研修</li> <li>・長野県信濃町教育委員会視察</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部南部教育委員会研修会</li> <li>・地域医療会議・懇談会</li> <li>・縣市町村教育委員会連合会総会 研修会</li> <li>・教科用図書採択海部地区協議会</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏まつり練習会      ・飛島村夏まつり</li> <li>・平和推進事業出発式、解散式</li> <li>・海外派遣事業(中学生) 事前研修開講式、閉校式</li> <li>・海外派遣事業(中学生) 結団式、出発式 (アメリカ研修)</li> <li>・海外派遣事業(中学生) 帰国式、解団式</li> <li>・教育委員会      ・村小中校長会</li> <li>・友好都市交流事業南種子町来村</li> <li>・チャレンジデー実行委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地区臨時教育長会</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛島村防災訓練</li> <li>・夏まつり実行委員会      ・村民体育祭実行委員会</li> <li>・村敬老会                      ・教育委員会</li> <li>・村小中校長会</li> <li>・飛島学園文化祭 (広島派遣報告会)</li> <li>・飛島学園体育祭</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部教育事務所打合せ</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外派遣引率者反省会</li> <li>・友好都市交流事業事前研修（南種子町）</li> </ul>	
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小体連理事長打合せ</li> <li>・村小中校長会</li> <li>・村雇用非常勤講師面談</li> <li>・村民体育祭</li> <li>・地域医療懇談会</li> <li>・戦没者追悼式、慰霊式</li> <li>・地域学校協働活動に関する講演会</li> <li>・就学時検診</li> <li>・祖父母ふれあい給食</li> <li>・教育委員会</li> <li>・ふるさとフェスタ実行委員会</li> <li>・群馬県川場村議会来訪</li> <li>・スポーツ少年団村長杯(テニス、ミニバスケットボール)</li> <li>・飛島学園初等部文化祭、1/2 成人式（4年生）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知教育大学と海部地区教育委員会の相互連絡に関する協定締結式</li> <li>・愛知教育大学附属名古屋中学校研究発表会</li> <li>・海部地方教育事務協議会</li> <li>・尾張部都市町村教育長研修会</li> <li>・市町村教育長、委員代表会議</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとフェスタ、菊華展</li> <li>・村表彰式</li> <li>・海外派遣事業報告会（中学生）</li> <li>・海外派遣事業本部会</li> <li>・村民体育祭実行委員会、参加団体代表者会</li> <li>・サクラメント愛知県人会来村</li> <li>・小中一貫教育全国サミット in おおつち</li> <li>・学園要請訪問</li> <li>・教育委員会</li> <li>・村小中校長会</li> <li>・飛島村年輪のつどい実行委員会</li> <li>・NTT子ども手帳伝達式</li> <li>・教育支援委員会</li> <li>・家庭教育推進協議会</li> <li>・飛島村環境審議会</li> <li>・ふるさとフェスタ実行委員会、運営委員会合同会議</li> <li>・村軟式野球連盟リーグ戦表彰式、納会</li> <li>・人事面談</li> <li>・村雇用非常勤講師面談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県町村教育長協議会研修会</li> <li>・海部地方教育事務協議会</li> <li>・市町村教育長、委員代表会議</li> <li>・事務協委嘱研究協議会</li> <li>・海部南部教育委員会研修視察</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館協議会</li> <li>・社会教育委員会</li> <li>・友好都市派遣事業事前研修会（南種子町）</li> <li>・飛島村臨海地区連絡協議会及び名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会</li> <li>・海外派遣事業推進委員会</li> <li>・BCP訓練</li> <li>・区長会</li> <li>・一貫教育研究会「小中を意識した授業づくり」</li> <li>・教育懇談会</li> <li>・教育委員会</li> <li>・友好都市派遣事業出発式（南種子町）</li> <li>・友好都市派遣事業帰着式（南種子町）</li> <li>・嘱託職員採用面接</li> <li>・村小中校長会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県市町村対抗駅伝競走大会</li> <li>・海部地区人事面談（第1次）</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新春年賀</li> <li>・消防団観閲式</li> <li>・飛島村成人式</li> <li>・飛島村長旗少年サッカー大会</li> <li>・友好都市交流事業南種子町報告会</li> <li>・教育委員会</li> <li>・村小中校長会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地方教育長会研修視察</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛島村総合教育会議</li> <li>・飛島村年輪のつどい実行委員会</li> <li>・小中一貫教育小規模校全国サミット in 大原学院</li> </ul>	
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宝くじ文化公演「おしゃべり音楽館」</li> <li>・飛島村いじめ問題対策連絡協議会</li> <li>・チャレンジデー実行委員会</li> <li>・地域福祉計画策定委員会</li> <li>・飛島村まち・ひと・しごと創生総合戦略会議</li> <li>・飛島村年輪のつどい      ・学校評議員会</li> <li>・観光交流協会理事会      ・豊根村雪合戦</li> <li>・第1回教育振興事業外国人英語指導業務委託 プロポーザル方式受注者特定審査委員会</li> <li>・地域自殺対策定格策定委員会</li> <li>・野球連盟総会      ・飛島村児童館運営委員会</li> <li>・海部地区スポーツ推進委員研修会</li> <li>・教育委員会      ・村小中校長会</li> <li>・海外派遣プロポーザル審議会</li> <li>・飛島村年輪のつどい実行委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地区人事面談（第2次）</li> <li>・県町村教育長研修会</li> <li>・市町村教育長、委員代表会議</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託職員面接</li> <li>・スポーツ少年団役員会総会</li> <li>・スポーツ少年団本部役員総会</li> <li>・飛島学園卒業証書授与式</li> <li>・総合型地域スポーツクラブとびしま総会</li> <li>・区長会      ・村防災会議</li> <li>・村小中校長会      ・一貫教育会議</li> <li>・飛島サッカーカーニバル</li> <li>・飛島学園飛島小学校卒業式</li> <li>・体育協会総会      ・文化協会総会</li> <li>・とびしまルシェ      ・男女共同参画推進会議</li> <li>・教育委員会      ・教育懇談会</li> <li>・転退職辞令交付式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地方教育事務協議会</li> <li>・市町村教育長、委員代表会議</li> </ul>

## V 主な事業の取り組み状況

### 1 学校教育・青少年健全育成

#### (1) 小中一貫教育の充実

##### ① 英語教育の充実

<平成30年度実績>

##### ○英語教育の推進

- ・1、2年生は担任とALTで隔週1時間、3～6年生は、原則、担任と英語科教師とALTで毎週1時間、英語の授業を実施

- ・ALT(外国語指導助手)2名を派遣(委託)
  - (小)週4日勤務(22時間)×45週 (中)週5日勤務(35時間)×45週
- 英語教室(ホームステイランゲージ)の実施(教育委員会主催)
  - ・日時:月曜日6限 ・対象:8年生(4~10月) 7年生(11月~3月)
  - ・目的:海外派遣事業に向け、実践的な日常英会話の習得
- 英検Jrの実施
  - ・対象(実施日):5年生(1月29日) 6年生(1月29日)
  - ・英語学習の入門期に大切と考えられているリスニング形式。英語を聞いてイラスト等に○をつける。全国規模で実施され、成績データは客観性が高い。
  - ・平均正答率:BRONZE(5年生受検) 飛島小平均91.3% 全国平均86%  
SILVER(6年生受検) 飛島小平均88% 全国平均84.75%
- 英語能力判定テストの実施
  - ・対象(実施日):8年生(2月5日)
  - ・①語い、熟語、文法 ②英文構成 ③読解 ④リスニングの4分野で出題。  
分野別英語力や実用英語技能検定(英検)の受検目安を把握することが可能
  - ・英語能力判定テスト結果(43名受験)  
準2級レベル以上(1名) 3級レベル(10名) 4級レベル(29名) 5級レベル(3名)

<点検及び評価>

- 小中一貫教育校飛島学園の特色の1つである英語教育を推進するために、ALTを常時派遣し、上記の取組を行うことで、外国人とのコミュニケーションに慣れ親しむ機会が増え、英語を使う感覚が自然に身についている。
- 小学校では、休み時間に英語を使って教師等とコミュニケーションをとるイングリッシュタイムを実施し、英語が身近なものになってきている。
- 8年生に実施した英語能力判定テストでは、4分の1以上の生徒が3級以上のレベルにある。さらに今後、英語技能定着に努める必要がある。

② 通学路交通安全指導委託

<平成30年度実績>

○交通指導員の配置(シルバー人材センター委託)

- ・生徒の登下校時の交通安全指導

【登校時】・1時間×201日×7人

- ・村内7箇所・・・県道交番前、交差点6(渚、役場南西、竹之郷農免、竹之郷三丁目、松之郷村道、元松神社東)

【下校時】・1~3時間×200日×1人 ・1箇所(県道交番前)

<点検及び評価>

- 交通指導員の配置によって、生徒の安全に対する意識が高まり、その成果は大きい。

③ ICT支援委託

<平成30年度実績>

○ICT教育支援員の派遣

- ・タブレット型PC等のICT機器活用支援、校務用PCの活用支援・教材作成、教職員向けICT機器活用研修
- ・8時間×40日(1名)

- ・外部講師によるICT機器や校務システムの有効活用について研修（年5回）

<点検及び評価>

- 生徒がICT機器を活用する際、操作方法の支援を行い、スムーズに授業が行われ、生徒の理解度も高まった。
- 6年生南種子町交流、8年生の海外派遣、9年生の広島派遣の報告会において、ICT機器を活用することで、わかりやすく発表することができた。報告会参加者から高い評価を得ることができた。
- 校務支援システムの活用が広がり、校務の効率化につなげることができた。

④ 小中一貫教育検証等

<平成30年度実績>

○小中一貫教育についての理解促進

- ・9年間の連続性のある一貫教育の推進のため、「授業と学び研究所」の大西先生、和田先生を講師に迎えての授業研究や、神戸先生によるICT機器の有効活用に向けての現職教育を行い、指導・助言をいただいた。
- ・小中一貫教育を地域に理解促進するため、岐阜聖徳学園大学教授の玉置崇先生を迎えて、HPの更新や行事の持ち方検討等、具体的な助言をいただいた。

○義務教育学校「信濃町立信濃小中学校」を視察

- ・日時：平成30年7月30日(月) ・参加人数：12名
- ・職員組織、学校の特色等について、情報交換した。

○「小中一貫教育全国サミット in おおつち」へ参加

- ・日時：平成30年11月9日(金)～10日(土) ・参加人数：3名
- ・「ふるさと科」を新設し、地域を大切にすることの育成について学んだ。

○「小中一貫教育小規模全国サミット in 大原」へ参加

- ・日時：平成31年1月26日(土) ・参加人数：16名
- ・地域学習、英語教育に力を入れている大原学院の取組について参加者で共有した。

○小中学校の縦割り活動及び異学年交流授業の推進

- ・交流行事：入学式(1・9年生)、スマイル交流会、体育祭、卒業式等
- ・中学校教員による小学校の一部教科担任制(図工、家庭科)

<点検及び評価>

- 外部講師より指導助言をいただくことで、全教職員が小中の枠を越え、一貫した授業展開について学ぶことができた。
- 小中の教員が合同で研究授業と協議会を行った結果、9年間で積み上げるべき授業技術や方向性について共通理解を図ることができた。
- 小中一貫教育校視察や全国サミットに参加し、先進的な取組について研修することができ、飛鳥学園の教育活動の改善につながっている。また、小中学校職員の協働や9年間の学びの連続性については、平成30年度からの研究課題でもあり、大変参考となった。
- 今後は、義務教育学校開校に向けて、教育課程の工夫、一貫した英語教育の在り方、教職員、保護者、地域への小中一貫教育についての理解促進に努める。

⑤ 水泳授業への指導員派遣

<平成30年度実績>

○水泳指導員の配置

- ・目的：泳力向上と安全指導のため。初級、中級、上級に分けて指導

・10時間×6学年 各時間講師2名

<点検及び評価>

○高学年の約90%が25m以上を、約75%が50m以上を泳ぐことができた。今後も配置を継続していきたい。

⑥ 学校給食事業

<平成30年度実績>

○学校給食の調理を業者委託（平成22年～）

- ・調理員・・・毎日10名を配置
- ・調理実施日・・・189日、食数・・・87,964食（平均465食/日）
- ・食物アレルギーをもつ生徒への学校給食対応について、平成29年度末に作成されたガイドラインを教職員、調理員に周知し、適切な対応に努めた。

<点検及び評価>

○調理員を毎日10名配置することで、ガイドラインに沿った学校給食の対応をすることができ、生徒に安心して安全な給食を提供することができた。

⑦ 非常勤講師雇用事業

<平成30年度実績>

○非常勤講師の配置

《小学校》算数の少人数指導、社会・図工・書写・音楽の授業、特別支援学級の補助

18時/週×35週 630時間/年(2名)      20時/週×35週 700時間/年(1名)

19時/週×35週 665時間/年(1名)      9時/週×35週 315時間/年(1名)

《中学校》国語・数学の少人数授業、家庭科・技術の授業、特別支援学級の補助

10時/週×35週 350時間/年(1名)      14時/週×35週 490時間/年(1名)

15時/週×35週 525時間/年(1名)      18時/週×35週 630時間/年(1名)

○特別支援教育支援員の配置

・肢体不自由学級生徒を中心に授業補助

19.2時/週×35週 674時間/年(1名)      9.4時/週×35週 329時間/年(1名)

○メディアセンター司書の配置

・蔵書整理、図書の購入、調べ学習時の参考図書レファレンスサービス

・1,472時間/年(1名)

<点検及び評価>

○中学校教員や非常勤講師が、5、6年生の授業に入る一部教科担任制の実施は、7年生授業へのスムーズな移行へ繋がっている。

○通常学級に在籍する支援を要する生徒の指導にあたることで、落ち着いて授業を受けることができるようになってきた。

○非常勤講師の配置は、中学校では臨時免許で授業を行う必要がなくなるだけでなく、教員の教材研究の時間の確保に繋がっている。小学校では少人数指導の活用により子どもたちの理解の支援ができています。教員の働き方改革の有効な手立てとなっている。

(2) 地域と連携した学校教育の推進

① 総合的な学習の時間講師派遣

<平成30年度実績>

○中学校「職場体験」

- ・飲食業を経営する方によるマナー及び職業講話を実施した。
- 小学校「キャリア教育出前授業」
- ・三菱重工「航空宇宙産業について」講演を実施した。最先端技術の分野で働くことや飛島村に工場がある意味について学んだ

<点検及び評価>

○講師派遣をすることで、生徒が生徒の声を聴いたり、体験したりすることができ、生徒に「働くこと」の意味や意義、職場でのマナー等、将来必要な職業人としての知識をつけることができた。

(3) 小中学生の心身の健康づくり

① スクールカウンセラー配置

<平成30年度実績>

- 保護者や生徒の相談活動を実施
- 中学生全員と、年2回の個別面談を実施
- 不登校支援のケース会議に出席
- ・200時間/年(2名)

<点検及び評価>

○週2日、スクールカウンセラーを配置することで、保護者や生徒の相談に迅速に応えることができ、早期の対応に繋がった。

○ケース会議では、教員がスクールカウンセラーより、生徒個人の実態に合わせた専門的なアドバイスを受けることができ、よりの確な指導に活かすことができた。

② Q-Uアンケート

<平成30年度実績>

- Q-Uアンケート実施(年2回)
- ・目的：登校しぶり、いじめの被害者や加害者、学校生活の意欲が低下している生徒を早期に発見し、対応するため。また、よりよい学級を運営につなげる。
- アンケート結果分析講習会の実施
- ・講師：杉村香充 氏
- ・各学年、各学級、生徒一人一人の状況への対策についてアドバイスを受けた。

<点検及び評価>

○アンケートの実施や結果の活用方法を研修することで、学級担任が生徒一人一人の内面や対人関係をより把握しやすくなった。

③ いじめ・不登校問題対策

<平成30年度実績>

- 飛島村いじめ問題対策連絡協議会の開催
- 飛島学園のいじめ・不登校対策協議会を開催
- 毎月の学園職員会議で情報の共有
- 小中合同生徒指導部会を開催(毎週)
- ・問題行動、不登校生徒への対応策について、共通理解の場となっている。
- 村小中学校長会議(毎月)・村教育懇談会(每学期末)
- ・心配な生徒の状況等を情報共有し、対応を協議した。
- 教育支援教室「きらり」を開設(30年10月より)

- ・登校しぶりの生徒3名が通室し、学習や工作、体を動かすことができている。

<点検及び評価>

- 飛島村いじめ問題対策連絡協議会では、ワークショップ型の研修を行い、緊急時の対応について、関係機関の共通理解を図ることができた。
- いじめ・不登校・虐待については、学校、教育課で迅速に情報共有をすることができ、関係機関とも連携して対応することができた。
- 教育支援教室「きらり」に通室することで、自分の思いを伝えることができるようになり、学校にも登校できるようになってきた。
- 毎週の小中合同生徒指導部会では、全校の心配な生徒を小中で共有し、月1回の生徒指導委員会において全職員で見守る体制づくりを行っている。

(4) 就学支援の充実

① 教育支援事業

<平成30年度実績>

- 経済的な理由により就学困難な家庭へ、学用品等購入費、給食費等の支給  
【小学校】4名      【中学校】4名
- 特別支援教育就学奨励費として、学用品等購入費の支給  
【小学校】5名      【中学校】2名

<点検及び評価>

- 就学援助費や就学奨励費の支給は、保護者の経済的な負担軽減につながっている。

(5) 学習環境の充実

① 施設管理維持管理事業

<平成30年度実績>

- 施設の保守等を実施
 

体育用具遊具点検(1回)	浄化槽保守(26回)	消防設備保守(2回)
グラウンド整備(2回)	電気保安保守(6回)	学校警備(常時)
体育祭会場設営(1回)	除草作業(3回)	エコキュート保守(2回)
総合環境衛生[清掃](随時)		

<点検及び評価>

- 継続して委託することにより、施設の長寿命化を図り、不具合・故障のあった箇所は早期に修繕を実施することができた。

(6) 青少年健全育成の推進

① 明るい青少年を育てる活動推進事業

<平成30年度実績>

- 広報・啓発活動
  - ・標語、ポスター作品を募集し、優秀作品の掲示と看板設置、啓発資材として花の種を配布(於：親子芸術鑑賞会)
- 学習活動
  - ・家庭教育講座「子育てまかせてちょセミナー」を開催
    - ①講演会と手遊び実演    ②音楽を活用した読み聞かせとスキンシップ教室
    - ③小さな音楽会、読み聞かせ、体遊び
- ふれあい活動

- ・親子ふれあい教室（パッチワーク、木工、プログラミング、パティシエ、飾り巻きずし）や親子芸術鑑賞会（年1回）を開催
- ボランティア活動・・・とびしま・ペアレンツの活動（H31.3 現在 57 名登録）
- ・南拠点避難所にて防災体験として小型消防ポンプを使った放水体験を実施
- すこやか子育てセミナー
- ・子育てネットワーカーが企画、運営し、「親子ふれあいひろば」を開催

<点検及び評価>

- 親子ふれあい教室の木工教室では、地元産業の木材を使って本棚作りを行い、地域との繋がりを深めることができた。
- とびしま・ペアレンツの放水体験は、消防・防災の意識向上に繋がった。
- 子育てまかせてちよセミナーでは、昨年度と比べ4倍以上の参加者が来場し、家庭教育の向上に繋げることができた。

② 平和推進事業

<平成 30 年度実績>

- 広島派遣及び体験報告会（於：9月飛鳥学園の文化祭）を開催
  - ・目的：平和の尊さを学習、実感させるため
  - ・団員：6名、引率者3名
  - ・派遣先：広島市平和記念公園（平和記念式典、献花献水慰霊式へ参加）
  - ・期間：平成30年8月5日（日）～6日（月） ※報告書：200冊作成
- 原爆写真等のパネル展示
  - ・目的：「平和推進の村」宣言に基づき、平和の尊さを村民に公布するため
  - ・時期：平成30年7月中旬～8月中旬

<点検及び評価>

- 広島派遣では、被爆体験者から直接話を聞くことで、戦争を知らない生徒たちが、戦争の悲惨さを知り、戦争を繰り返さない、「生きる」ことの大切さを考える貴重な体験となった。
- 学園の文化祭で体験報告会を行うことで、「ヒロシマ」の願いを生徒、保護者、地域の方へ広く伝えることができた。

2 生涯学習・スポーツ・文化

(1) 生涯学習の推進

① 生涯学習推進事業

<平成 30 年度実績>

- 生涯学習(スポーツ)推進員の活動支援
  - ・推進員：23名                      ・任期：2年
  - ・活動：「学習部会」「スポーツ部会」「広報部会」に分かれて村内行事へ参加
  - ・生涯学習情報誌「ほうれんそう」を年1回発行  
(村内全戸・企業に配布 2,000部印刷)
- スポーツ推進委員の活動支援
  - ・委員数：8名                      ・定例会：15回開催
  - ・わんぱくスポーツランド開催(6回)

(延参加者)小学生 125 名

(内容)うちわバドミントン、ランニングコーディネーション、ドッジボール等

・キラリとびしまのびのび体操の普及活動(11 回)

・研修会等への参加

全国スポーツ推進委員研究会(1 名)

東海四県スポーツ推進委員研究会(6 名)

愛知県スポーツ推進委員研修会(3 名)

西尾張スポーツ推進委員研修会(3 名)

海部地区スポーツ推進委員研修会(7 名)

海部南部地区スポーツ推進委員研修会(5 名)

<点検及び評価>

○生涯学習(スポーツ)推進員は、他団体と協力し、各種行事の運営に携わることができた。今後は、自主的な活動組織となるような対応が必要である。

○スポーツ推進委員会の定例会を 15 回に増やすことで、活発な意見交換ができ、各イベントにおいても円滑な実施に繋がった。

## ② 文化振興事業

<平成 30 年度実績>

○ふるさとフェスタの開催

・目的：村民が学習の成果や郷土芸能等を発表する場を設け、文化、芸能に対する資質の向上、郷土芸能の伝承を行うこと

・開催日：平成 30 年 11 月 3 日(土)～11 月 4 日(日)

・内容：文化祭、芸能祭、菊華展、芸能鑑賞会等

・参加者数：延べ 4,075 名

○宝くじおしゃべり音楽館～思い出のスクリーンミュージック～

・目的：オーケストラの演奏による映画音楽の名曲を楽しむ機会を設け、舞台芸術の素晴らしさを住民に届けること。

・開催日：平成 31 年 2 月 2 日(土)開催

・内容：春風亭小朝の司会、島田歌穂、小原孝を中心としたポップスオーケストラのコンサート

・入場者数：959 名(チケット売上：1,025 枚)

<点検及び評価>

○生徒が郷土芸能に触れる機会を増やし、郷土芸能への理解を図った。次年度は、さらに生徒が活躍している姿を見られる場を増やしたい。

○産業、福祉、芸術等の分野と連携を図り、農業祭・健康福祉祭と、芸能鑑賞会の開催時間が重ならないようにし、村民が参加しやすいようにしている。

○自主公演である宝くじおしゃべり音楽館は、大勢の方に鑑賞して頂き、村民の文化的教養を育くむことができた。

## ③ いきがい教育推進事業

<平成 30 年度実績>

○年輪のつどいの開催

- ・目的：村民の生きがいづくりと親睦を深めるため
- ・開催日：平成31年2月10日(日)
- ・参加者/対象者：(50歳)18/36名、(60歳)22/53名、(70歳)42/76名

<点検及び評価>

○各年代の代表による実行委員会を立ち上げ、式典の企画、運営及び講演会を行うことで、親睦交流会としてスムーズに実施することができた。

④ 地域づくりコミュニティ推進

<平成30年度実績>

○成人式(式典、記念撮影、懇親会)の開催

- ・日時：平成31年1月13日(日) ※「成人の日」前日の日曜日開催
- ・対象：村在住(中学校卒業で村外転出者を含む)の新成人
- ・参加者：26名/40名(対象者)

<点検及び評価>

○昨年度より、新成人の代表による実行委員会を立ち上げ、式典後の懇親会を企画・運営することができた。楽しく準備している様子が伺えた。

○しかし、企画・運営に積極的に協力する者が少なく、少し大変だったとの声も聞かれた。

⑤ 社会教育施設活用促進事業

<平成30年度実績>

○「生きがい学習講座」の開催

・ガーデニング講座	1回(定員20名)	計14名受講
・ハワイアン料理教室	2回(定員20名)	計6名受講
・フラダンス教室	5回(定員20名)	計8名受講
・ウクレレ教室	4回(定員10名)	計7名受講
・ハワイアンキルト教室	4回(定員10名)	計7名受講
・豊根村郷土料理体験教室	1回(定員24名)	計16名受講

<点検及び評価>

○村民のニーズから、教室の開催日時や講座内容をリニューアルし、社会教育センターの利用促進を図った。今後も村民のニーズを把握し、見直しも含め充実を図っていく。

⑥ 友好都市交流事業

<平成30年度実績>

○南種子町への交流研修を実施

- ・目的：両町村住民の相互交流と相互理解を図るため
- ・日時：平成30年12月22日(土)～24日(月)
- ・交流団：6年生10人 引率者4名

<点検及び評価>

○報告会では、ICT機器を使って同級生や後輩に両町村の良さを伝えることができ、見ている人たちから「よくわかってよかった」という声が聞かれた。

(2) 生涯スポーツの推進

① 各種大会開催事業

<平成30年度実績>

○村民体育祭の開催

- ・日 時：平成30年10月14日(日) ・場所：飛島学園運動場
- ・参加者：3,016名
- ・種目等：地区対抗、一般参加、各種団体参加、アトラクション等22競技
- ・実行委員会、競技等検討委員会(各2回) ・参加団体代表者会(1回)
- 愛知万博メモリアル 第13回愛知県市町村対抗駅伝競走大会への参加
- ・日 時：平成30年12月1日(土)
- ・場 所：愛・地球博記念公園内、周回コース
- ・選手団：21名(監督を含む) ・村推進委員会(1回)
- ・競技結果：モリコロ賞 【町村の部】5位/16チーム 【区間賞】第1区

<点検及び評価>

- 村民体育祭は、幼児から高齢者までの幅広い年代が参加する恒例行事として村民に定着している。
- 競技等検討委員会において、学園とともに競技等を検討し、生徒が主体的に考えた競技を地域の方に観ていただくことができた。
- キラリとびしまのびのび体操は、スポーツ推進員等の協力により、村民体育祭で多数の住民の参加を得ることができた。
- 駅伝大会は、声かけ・広報等により、参加者を集めることができ、スタッフの精力的な取組もあって、よい結果を収めることができた。

② スポーツ教室開催事業

<平成30年度実績>

- 少年少女体力づくり教室の開催(対象：小学生)
  - ・目 的：子どもたちに各スポーツの基本を教え、スポーツや運動への興味・関心を高め、スポーツ少年団への加入促進を図ること
  - ・期 間：平成30年4月8日(日)～6月3日(日)(全10回)
  - ・教 室：サッカー、テニス、ミニバスケットボール
  - ・参加者：20名
- サルセッション教室の開催
  - ・期 間：平成30年5月22日(火)～9月11日(火)(前期15回)  
平成30年9月25日(火)～平成31年1月8日(火)(後期15回)
  - ・定 員：前期30名・後期30名 ・参加者：前期17名・後期19名
- ドッジボール講座(低学年・高学年)
  - ・期 間：平成30年6月2日(土)～7月14日(土)(全5回)
  - ・定 員：各20名 ・参加者：低学年16名・高学年4名
- 走り方の基本講座(低学年・高学年クラス)
  - ・期 間：平成30年6月28日(木)～7月26日(木)(全5回)
  - ・定 員：各クラス20名 ・参加者：低学年16名、高学年7名
- 走り方の基本講座(大人クラス)
  - ・期 間：平成30年8月30日(木)～9月27日(木)(全5回)
  - ・定 員：20名 ・参加者：10名
- ライフロングスポーツプログラム体験会(子ども・大人クラス)
  - ・期 間：平成30年10月24日(水)～11月7日(水)(全4回)

- ・定員：各クラス20名      ・参加者：子ども6名、大人10名
- 女性限定飛島マラソニック
- ・期間：平成31年1月11日(金)～2月22日(金)
- ・定員：20名                      ・参加者：6名

＜点検及び評価＞

- ライフロングスポーツは、生涯スポーツに繋がるように、運動が苦手な人でも気軽に楽しめる「スラックライン」「ダブルタッチ」等を取り入れて行った。参加者からは「次年度もやってほしい」と好評を得た。
- 小中学校の部活動のあり方が変わってきていることに伴い、地域の受け皿としても、子どもが参加できる教室を増やす等、スポーツ教室の充実を目指していきたい。

(3) 地域固有の文化の伝承と保護

① 文化財管理事務事業

＜平成30年度実績＞

- 「奥田翁碑」の補修工事を実施
  - ・経年劣化や台風等の影響で破損したため
- 「一切経蔵」の電気配線工事を実施
  - ・同報無線の電柱撤去に伴い、火災報知機に電気を供給できなくなったため
- 「一切経蔵」「大宝排水機場保存館」の消防設備保守点検を実施
  - ・3年に一度実施

② 地域民俗芸能伝承事業

＜平成30年度実績＞

- 地域文化の振興と継承
  - ・元松神楽太鼓保存会、海東流古政神楽太鼓保存会、服岡獅子舞保存会の運営費を助成

＜点検及び評価＞

- 団体の運営経費を助成し、民俗芸能を伝承する地域人材の育成に繋げたい。
- 奥田翁碑の修復工事は、耐震化も含め順調に実施することができた。また、寄贈により村所有の公有財産となった。今後は、文化財全体の台帳・図面等を電子データ化し、災害時の復元・保守点検等で活用できるようにしたい。

(4) 文化施設・体育施設の管理運営

① 中央公民館管理事務事業

＜平成30年度実績＞

- 旧公民館取壊工事の実施              ○放送設備改修工事の実施

② 渚コミュニティーセンター運営維持管理事業

＜平成30年度実績＞

- 渚コミュニティーセンターの管理・運営の委託（指定管理）
  - ・地元の渚地区公民館運営委員会へ施設を適正かつ円滑に管理するため、指定管理者委託を実施中（平成29年4月1日～平成34年3月31日まで）

③ 地区公民館維持管理助成事業

＜平成30年度実績＞

- 地区公民館（15 地区）の維持管理費及び施設整備に係る運営経費の補助
  - ・地区公民館の適正な管理及び運営費の助成

④ 公民館分館管理事務事業

<平成 30 年度実績>

- 設備機器保守点検業務委託（電気保安、消防設備、空調、浄化槽）、夜間休日等管理、施設警備、清掃、樹木剪定等の業務委託 ※ 喫茶室は賃貸

⑤ 社会体育施設管理事務事業

<平成 30 年度実績>

- 設備機器保守点検業務委託（電気保安、消防設備、浄化槽）、施設警備、清掃、樹木剪定等の業務委託
- 社会体育施設修繕等の実施
  - （東グラウンド）高圧受電設備補修、トイレ改修洋式化
  - （三福サッカー場）ベンチシート補修
  - （大宝サッカー場）日除け補修、ベンチシート補修、人工芝補修
  - （大宝テニス場）防風ネット張替、門扉修繕
  - （総合体育館）大規模改修（長寿命化、耐震化、空調設備の導入）

<点検及び評価>

- 施設の経年劣化に伴い、施設の長寿命化を目的として、順次、改修工事を行い、利用者の安全性・利便性の確保を図っていく。
- 渚コミュニティセンターは、月に 2～3 回の利用があり、地区住民の利用が定着してきている。
- 地区住民の連帯感と心豊かな住みよい地域社会をつくるため、地区公民館の維持管理に対する助成は必要とされており、今後も継続していきたい。

⑥ 温水プール維持管理事務事業

<平成 30 年度実績>

【一般】※飛島学園水泳（体育）授業、着衣泳は含まない。

年度	利用者数	日最高	日平均	開館日	累 計
28	90,366 人	1,790 人	309 人	292 日	1,792,547 人
29	※67,656 人	1,723 人	442 人	153 日	1,860,203 人
30	86,912 人	1,944 人	300 人	290 日	1,947,115 人

※ 29 年度は 10/1～3/31 まで、すこやかセンター大規模改修工事のため休館

- プール利用カード発行による無料開放（村小・中学生 計 955 人）

・期間：（中学生）5/29～9/2 （小学生）5/29～9/2

- 子ども水泳教室の開催

・村内の幼児、小学生を対象に 20 部門に分け、8 名の講師により、毎週火曜日から土曜日、午後 4 時 30 分から実施

【飛島学園】水泳（体育）授業

区 分	回 数	延べ参加者数
小学校（着衣泳を含む）	60 回	1,925 人
中学校	19 回	593 人

- 主な施設設備工事、修繕
  - ・プール諸設備(擬木補修、スライダーボルト、空冷ヒートポンプチラー、キノコタワーポンプ)修繕を実施
- 危機管理体制の強化
  - ・すこやかセンターで、休日想定で避難誘導訓練実施(火災想定)

<点検及び評価>

- 平成 22 年度から体育の授業でプールを利用しているが、天候に左右されることなく授業ができ、生徒の水泳能力向上が図られている。
- 今後も施設設備の保守点検を行い、計画的に改修を実施していく。

(5) 社会教育・社会体育団体の活性化

① 社会教育団体活動費助成事業

<平成 30 年度実績>

- 関係団体の事業活動に要する経費の補助

**【文化協会】**

- ・補助金額：8,500,000 円(加盟団体：29) ・登録会員：333 名
- ・総会、理事会(7 回)、役員研修会の開催
- ・第 19 回文化協会春の祭典を開催(5 月 26 日、27 日)
- ・県文連西尾張部芸能大会に参加(11 月 25 日)  
(会場)江南市民文化会館 (出演団体)フラ・マヒナ
- ・各種行事(夏まつり、村民体育祭、ふるさとフェスタ)への協力

**【婦人会活動】**

- ・補助金額：76,000 円(1 地区) ・会員数：13 名
- ・地域活動：花いっぱい活動(3 回)、ふるさとフェスタに出展

**【小・中学校 PTA 活動】**

- ・補助金額：小・中 各 200,000 円
- ・家庭教育学級：6 回(小、中共通)

<点検及び評価>

- 文化協会は、平成 31 年度に創立 20 周年を迎えることになる。今後も、世代を超えた繋がりがもてるように支援をしていく。
- 婦人会活動に対しては、女性の活躍・地域の活性化を図るため、より一層の団体育成を図っていく。

② 社会体育団体活動費助成事業

<平成 30 年度実績>

- 関係団体が行う事業及び運営に要する経費の補助

**【体育協会】**

- ・補助金額：2,500,000 円 ・登録人員：709 名
- ・総会、役員会(7 回)の実施 ・村体育大会の実施：6 競技
- ・役員研修会の実施 ・スポーツレクリエーションフェスティバル参加
- ・各種大会への参加協力(チャレンジデー、村民体育祭、愛知駅伝等)

**【スポーツ少年団】**

- ・補助金額：2,000,000円
- ・本部役員・指導者協議会：4回
- ・村長杯の実施：3競技
- ・親子清掃活動：4団体
- ・団員数：103名
- ・指導者数：43名
- ・指導者研修会の実施：2回
- ・スポーツ少年団の各種大会への参加
- ・村行事(チャレンジデー、体育祭等)へ参加協力

【スポーツクラブとびしま】

- ・補助金額：5,000,000円
- ・運営会員：12名
- ・一般会員：488名
- ・賛助会員：60口
- ・総会・理事会(3回)

【全国大会派遣補助】

- ・バレーボール連盟：391,000円
- ・個人 4名：140,600円

<点検及び評価>

- 今後も、住民が自主的にスポーツに関わっていけるような支援や、活性化に繋がるような種目の掘り起し等を行っていく。また、自立して活動を行うことができるように、総合的な組織・体制づくりの支援を行っていく。
- スポーツ少年団は、広報も行っているが、年々加入者が減少している。小中学校の部活動のあり方も変化してきており、新たな活動体系も含め検討していきたい。
- 「スポーツクラブとびしま」は、人気のある水泳教室や新規のランニング教室等の導入効果もあり、一般会員が増加傾向にある。今後も、村民のニーズを踏まえ、対応していきたい。

(6) 図書貸出機能の強化

① 図書館管理運営事業

<平成30年度実績>

○蔵書状況

年度	図 書	視聴覚資料	雑 誌	絵画作品	計
28	87,443冊	7,247点	4,396冊	259点	99,345点
29	87,583冊	7,386点	4,460冊	259点	99,688点
30	87,684冊	7,510点	4,448冊	259点	99,901点

○貸出状況

年度	貸出点数(一人当たり)	3月末登録者数	年間貸出点数
28	17.22(冊・点)	4,277人	73,654冊・点
29	※ 15.12(冊・点)	4,425人	66,903冊・点
30	14.86(冊・点)	4,889人	72,642冊・点

※ 29年度は11/1～11/30まで、すこやかセンター大規模改修工事のため休館

○広報活動

- ・広報とびしま掲載(図書館コーナー おすすめの本)
- ・ホームページからの情報発信
- ・赤ちゃん絵本の特別展示とリスト啓発・配布

○図書館見学(校外学習)・・・飛島学園3年生42名

○主な施設・設備の修繕・・・DVD・CDの研磨

<点検及び評価>

- 明るい館内、親しめる空間、また、システム更新を行うことにより、利用しやすい図書館であると利用者から好評である。

## ② 図書館整備事業

<平成30年度実績>

### ○図書整備

- ・絵本の更新、参考資料や分類別の本の補充、利用者のニーズに応えた資料の充実を図った。
- ・図書、視聴覚資料の一部除籍を実施した。
- ・平成26年度に除籍した図書資料について、無償配布を行った。
- ・平成28年度に利用された雑誌について、無償配布を行った。

<点検及び評価>

- 効率的な除籍（図書・視聴覚資料）を実施し、資料の充実を図り、利用しやすい環境を整えることができた。
- 雑誌の無償配布は、冊数の制限を設けたり、整理券を配布したりするほどの人気があり、今後も継続をしていきたい。

## (7) 図書館利用者サービスの充実

### ① 図書館活動推進事業

<平成30年度実績>

#### ○ブックスタートの実施（年6回）

- ・奇数月の最終火曜日の午後、3、4ヶ月児健康診査終了後に、ブックスタートパック（絵本2冊や赤ちゃん絵本冊子等）を手渡した。ブックスタート終了後に赤ちゃん向けのおはなし会を開催した。

#### ○季刊誌「図書館だより」発行（年4回）

「きらきら・のびのびつうしん」発行（年12回）

#### ○おはなし会の実施（各年12回）

- ・図書館ボランティア：「おはなしぷくぷく」「コアラのおはなし」「としょかんおじさんのおはなし」
- ・おはなし会：4月は「図書館まつり」で、1年のスタートとして、3団体が実施した。5月以降は、3団体が毎月1回ずつ実施した。

#### ○人形劇公演（年1回）

- ・図書館と児童館が協力して人形劇を公演した。

<点検及び評価>

- ブックスタートでは、親子がゆっくり触れ合う時間となっている。
- 図書館だより等を発行することで、地域の方々へ取組を広く発信することができている。
- 毎月、おはなし会で読んだ絵本の貸出数が上位となる等、おはなし会の効果が表れている。

## 3 国際理解

### (1) 国際交流の推進

#### ① 中学生海外派遣事業

<平成30年度実績>

- ・目的：外国の文化や生活を体験させることで、国際感覚を養うこと

- ・派遣先：アメリカ合衆国カリフォルニア州リオビスタ市 他
- ・期 間：平成30年8月15日(水)～21日(火) 7日間
- ・団 員：47名(村内在住8年生) ・引率者：6名
- ・報告書：200冊作成

<点検及び評価>

- リバビュースクールやホームステイでの体験を通して、英語でコミュニケーションを取る楽しさ、必要性を感じさせることができた。
- 日本との違い(文化、国土の広さ等)を実感させるとともに、飛島村や日本の良さも再発見させることができ、国際的な友好、協力関係の大切さを意識付けすることができた。
- 報告会では、後輩、保護者、地域の方へ派遣事業の成果を報告することができ、事業目的の理解に繋がった。また、後輩たちには、事業参加への意識付けとなった。

② 国際交流事業

<平成30年度実績>

○リオビスタ市交流団の受入

- ・平成30年度は中止となった。

○サクラメント愛知県人会の来村受入れ

- ・県人会：21名                      ・場 所：飛島学園
- ・日 時：平成30年11月7日(水) 10時～13時
- ・海外派遣事業で長年お世話になっている県人会の方が、5年に1度、来日、来村され、今回は5回目。
- ・8年生がウエルカムロードを作って出迎え、その後、式典、抹茶体験(7年生)や書道体験(6年生)、給食での交流会を実施。

<点検及び評価>

- ホストファミリーの登録家庭は、現在26軒で、村民の理解は高まってきている。今後も、紹介ブースを設ける等でPRし、登録軒数を増やしていく。
- 8年生だけでなく、7、6年生も県人会の方と英語での交流が図れ、英会話への関心度が高まり、国際理解にも繋がっている。
- 県人会の方々からも、日本文化の体験や給食を通しての日本食に、喜びの声が聞かれた。